

# PEM050電子定量ポンプ

# PTFE又はUHMW (PE) 耐腐食性流路を装備した高純度供給ポンプ

PEM050 電子定量ポンプ は、1-50 mlの高純度薬品を正確に供給します。これらは、吐出 圧力を最大限に向上させる完璧にサポートしたローリングダイヤフラムを特長としていま す。正の制御バルブはチェックバルブに特有のばらつきを解消し精度を保証します。

# 高度なポンプ技術



どんな向きでも設置可能v

Serial, Ethernet, or **Digital Communications**  最高 ± 0.01%繰 り返し精度

2ポートから6ポート

可能吐出圧 80 psi

完璧に清掃された PTFE流路

PTFFローリ ングダイヤ フラム

プログラマブル サックバック

リーク検出機 能が提供され ています

自由に調整可能な

露出金属を使用 していません















# 特長とメリット

- 最高50 mlまでの電子制御で調節可能なストローク供給
- 自由に調整可能なストローク速度
- 最高±0.01%の再現性を持つ高精度ポンプ
- 腐食や汚染の原因となる露出金属を使用していません
- 高純度薬品向けに完璧に清掃されたPTFE流路
- リニア供給向けPTFEローリングダイヤフラム
- 容易なセットアップとモニタリングのための仮想位置基準
- リーク検出機能が提供されています
- 正の入口/出口バルブは流れの通過を防止します
- 2ポートから6ポートで構成可能
- プログラマブル・システム・ロジック

- プログラマブルサックバック
- 容易な設置と保守を実現する迅 速交換可能マウント
- どんな向きでも設置可能
- 自給式
- 小設置面積
- 最小限の維持容積
- 可能吐出圧80 psi
- クリーンルームでの組み立て、 試験、及び梱包

#### 産業

半導体製浩 太陽電池 発光ダイオード 電子部品

#### 応用

薬液の制御供給 薬液の補充 薬液の投与 薬液の調合 薬液の添加 Premix Vessels Single-Wafer Tools

https://wkfluidhandling.com/ja/pem050/



# ··· PEM050電子定量ポンプ

## 動作

ローリングダイヤフラム はシリンダー及びピスト ンに固定されています。 モーターを駆動しピスト ン下降させることにより ダイアフラムを収縮しチ ャンバー内へ流体を吸引 する。 反対にモーター 駆動しピストンを上昇さ せることにより流体を排 出する。 各ポートに付い たバルブにより吸引・排 出するポートを選択しま す。 流体の供給はある-つのポートもしくは切り 替えて他のポートから供 給したり。或いは供給す るまでチャンバー内に流 体を留めたりできます。

詳しくは弊社ホームページのア ニメーションを参照ください。







[141]

5.5

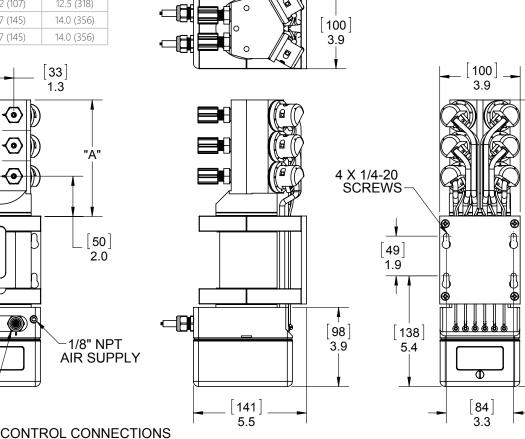
## ポンプ仕様

| ポンプモデル                     | PEM050  |
|----------------------------|---|
| 供給容量                       | 1-50 ml per Stroke  |
| 繰り返し精度*<br>(at Full Scale) | ± 0.01%   |
| ショットスピ<br>ード               | ≤ 6 CPM   |
| 1ショット当<br>たりエアー消<br>費量     | 1-3 SCFM  |
| 通信                         | Serial, Ethernet,<br>or Digital (0-5 V,<br>0-10 V, 4-20 mA) |
| 必要供給エア<br>一圧               | 4.14 - 5.52 Bar<br>(60 - 80 psi)                            |
| 最大吐出圧                      | 3.8 Bar (55 psi)  |
| 接液部材質                      | PTFE  |
| 許容運転温度                     | 0 - 100°C<br>(32 - 212°F)                                   |
| 重量                         | 2.95 kg (6.5 lb)  |
| 吸込揚程*                      | 4.6 m (15 ft)   |

\*Optimized parameters improve repeatability. To maximize repeatability, minimize suction lift, optimize dispense nozzle setup, purge air from fluid chamber, and minimize inlet fluid pressure fluctuations. Tests conducted with water at ambient temperature. Dispense range measured at full stroke with maximum and minimum supply pressures at 80 and 60 psi. Pressure operation >55 psi back pressure diminishes over time

# ポンプ寸法

[ミリメートル] インチ



78

3.1

38 1.5

"B"

"A"

50

2.0